軽費老人ホーム悠々の里 重要事項説明書

令和 年 月 日 現在

1. 事業主体の概要

設置主体名	社会福祉法人明生会
経営主体名	社会福祉法人明生会
法人所在地	福島県いわき市常磐上矢田町頭田43
代表者氏名	岡田 健一
電話番号	0246-29-7717

2. 利用施設の概要

施設の名称	軽費老人ホーム 悠々の里
施設長名	岡田 健一
開設年月日	昭和55年4月7日
施設の所在地	福島県いわき市常磐上矢田町頭田43
交通の便	JR 常磐線いわき駅からバスにて約20分（郷ヶ丘入り口下車 徒歩5分）
電話番号	0246-29-7717
FAX番号	0246-29-7716
Eメール	yu-yu-sato-s55@if-n.n.jp
施設概要	敷地面積 16,980㎡ 床面積 1,682.27㎡ 構造 居室（個室 44室 15.78㎡、二人室 3室 18.14㎡） （エアコン、ナースコール付き） 定員 50名 主な共用施設・設備…集会室、食堂、浴室（小、大浴場）、洗濯室 調理室、ホール、等
併設施設及び事業所	悠々庵 小規模多機能型居宅介護、悠々の里・訪問介護ステーション 悠々の里・居宅介護支援センター
損害賠償責任保険加入先	社会福祉施設総合損害補償「しせつの損害補償」 引受幹事保険会社 ㈱損保ジャパン

3. 事業の目的と運営の方針

事業の目的	<p>軽費老人ホーム悠々の里は、無料または低額な料金で、高齢等のため独立して生活するには不安が認められる高齢者の方に入居していただき、日常生活上必要な支援を行うことによって、その方が安心して生き生きと明るく生活を送ることができるようにすることを目的とします。</p>
施設運営の方針	<p>サービスの提供にあたっては、利用者の方の意思や人格を尊重し、常にその方の立場に立って支援してまいります。</p> <p>また、地域や家庭との結びつきを大切にし、市町村や居宅サービス等その他の保健医療福祉サービスの提供者とも連携して適切なサービスの提供に努めます。</p>

4. 施設サービスの概要 (契約書 第3章 各種サービス)

種 類	内 容
食 事	<ul style="list-style-type: none"> ・ 栄養士の立てる献立により、栄養バランスと利用者の身体状況に配慮したバラエティに富んだ食事を提供します。 【食事時間】 朝食 7時30分～ 8時30分 昼食 12時00分～13時00分 夕食 17時15分～18時15分 ・ 身体状況等の理由により、希望に応じて、粥食、一口カット食、刻み食等を提供いたします。 ・ 臥床時等、必要に応じて居室配膳も行います。 ・ 行事食、選択食、外食等もごございます。 ・ 食事に関する相談に応じます。 ・ アンケートの実施等により、利用者の嗜好に配慮します。
入 浴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 週5回の入浴を行います。 【入浴時間】 (一般浴) 16時00分～20時00分 ・ 要介護者については、ホームヘルパーによる付き添い入浴も可能です。
健 康 管 理	<ul style="list-style-type: none"> ・ 看護職員により、日常の健康相談や定期的な血圧・体重測定を行います。 ・ 嘱託医により月1回の診察を行い健康管理に努めます。 ・ 年2回、定期健診を行います。
相談及び援助	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当施設は、利用者及びその家族から、利用者の生活についてのあらゆるご相談に誠意をもって応じ、可能な限り必要な援助を行うよう努めます。
社会生活上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当施設では、利用者からの要望等を考慮し年間行事計画を作成し、教養娯楽、外出支援、日常生活支援、サークル活動支援等の事業を行います。
事故発生防止	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「事故発生防止のための指針」に基づき、事故発生防止委員会メンバーが核となり関係職種の職員への周知徹底・教育を図り、連携して取り組みま

	す。
感染症・食中毒の予防及びまん延防止	<ul style="list-style-type: none"> 「感染症・食中毒の予防及びまん延防止に関する指針」及びマニュアルに基づき、感染症対策委員会メンバーが核となり関係職種の職員が連携し感染症・食中毒の予防及びまん延防止に努めます。
身体拘束廃止	<ul style="list-style-type: none"> 「身体拘束廃止の基本方針」に基づき、生命または身体を保護するための緊急やむを得ない場合を除いて、利用者の行動を制限する行為をしない為、身体拘束廃止委員会メンバーが核となり関係職種の職員が連携して取り組みます。
虐待防止の措置	<ul style="list-style-type: none"> 当法人は入居者及び高齢者の人権擁護に努め虐待防止のため、「虐待防止の指針」を整備し、虐待防止に関する措置の「担当者」を選任。「虐待防止対策を検討する委員会」の設置と定期的に委員会を開催及び職員の定期的研修を実施します。また職員又は利用者の家族等に虐待を受けたと思われる入居者を発見した場合は、速やかに、市町村へ通報いたします。

5. 利用料及び保証金（預り金）（契約書 第4章 利用料）

<p>月額利用料金</p> <p>①サービス提供に要する費用…人件費・施設維持管理費等いわき市の基準で定められた料金です。別表のように、利用者の前年対象収入によって異なります。</p> <p>②生活費…食事サービスに係る費用です。</p> <p>③光熱水費…居室内で使用される電気です。（実費）</p> <p>④その他の費用…電話使用料等です。</p> <p>親睦旅行その他の施設行事に参加を希望する場合、又は利用者の希望により、別に定める施設が行う特別なサービスを利用した場合、これに要する費用をお支払いいただきます。</p>
<p>請求・支払い</p> <ul style="list-style-type: none"> 翌月の利用料及び前月の光熱水費は、当月1日までに請求いたしますので、5日迄にお支払いください。 お支払い方法は、原則現金払いといたします。

別 表

軽費老人ホーム 悠々の里 利用者階層別料金表

[単位：円]

対象収入による階層区分		利 用 料 金			
		区 分	事務費 徴収額	生活費	計
特収	1,500,000以下夫婦の収入合計÷2	月 額	7,000円	52,600円	59,600円
1	1,500,000円以下	〃	10,000円		62,600円
2	1,500,000円 ～ 1,600,000円		13,000円		65,600円
3	1,600,001円 ～ 1,700,000円	〃	16,000円		68,600円
4	1,700,001円 ～ 1,800,000円	〃	19,000円		71,600円
5	1,800,001円 ～ 1,900,000円	〃	22,000円		74,600円
6	1,900,001円 ～ 2,000,000円	〃	25,000円		77,600円
7	2,000,001円 ～ 2,100,000円	〃	30,000円		82,600円
8	2,100,001円 ～ 2,200,000円	〃	35,000円		87,600円
9	2,200,001円 ～ 2,300,000円	〃	40,000円		92,600円
10	2,300,001円 ～ 2,400,000円	〃	45,000円		97,600円
11	2,400,001円 ～ 2,500,000円	〃	50,000円		102,600円
12	2,500,001円 ～ 2,600,000円	〃	57,000円		109,600円
13	2,600,001円 ～ 2,700,000円	〃	64,000円		116,600円
14	2,700,001円 ～ 2,800,000円	〃	71,000円		123,600円
15	2,800,001円 ～ 2,900,000円	〃	78,000円		130,600円
16	2,900,001円 ～ 3,000,000円	〃	85,000円		137,600円
17	3,000,001円 ～ 3,100,000円	〃	93,000円		145,600円
18	3,100,001円 ～ 3,200,000円	〃	101,000円		153,600円
19	3,200,001円 ～ 3,300,000円	〃	109,000円		161,600円
20	3,300,001円 ～ 3,400,000円	〃	109,455円		162,055円
21	3,400,000円 以上	〃	109,455円	162,055円	
11月から3月までの冬期には暖房費として一人月額4,800円を加算する。					

注1 この表における「対象収入」とは、前年の収入（社会通念上収入として設定することが適当でないものを除く。）から、租税、社会保険料、医療費等の必要経費を控除した後の収入をいいます。

注2 本人からの事務費徴収額（月額）は前項表により求めた額とします。

注3 夫婦で入居する場合については、夫婦の収入及び必要経費を合算し、合計額の2分の1をそれぞれ個々の対象収入とし、その額が150万円以下に該当する場合の夫婦それぞれの事務費徴収額については、新1の額から30パーセント減額した額とします。この場合100円未満は切り捨てるものとします。

6. 嘱託医及び協力医療機関等

嘱 託 医

医療機関の名称	須田医院
医 長 氏 名	須田 滉
所 在 地	いわき市小島町1丁目5-2
電 話 番 号	0246-27-6060
診 療 科 目	内科、循環器科、胃腸科、アレルギー科、リウマチ科、小児科、外科、 脳神経外科、皮膚科、リハビリテーション科

協力医療機関

医療機関の名称	かしま病院
院 長 氏 名	石井 敦
所 在 地	いわき市鹿島町下蔵持字中沢目2番地の1
電 話 番 号	0246-58-8010
診 療 科 目	内科、外科、整形外科、婦人科、消化器科、皮膚科、泌尿器科、呼吸器科 耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、循環器科、神経内科
入 院 設 備	193床
救急指定の有無	有
協 力 契 約 内 容	利用者体調急変時の緊急の相談、連絡及び受け入れ、当施設内への往診など。

歯科医療機関の名称	ポート歯科医院
院 長 氏 名	佐藤 広志
所 在 地	福島県いわき市郷ヶ丘4丁目18-25
電 話 番 号	0246-28-3908
協 力 契 約 内 容	利用者口腔病変時の相談・連絡及び受け入れ、当施設内への往診など。

7. 個人情報の取り扱いについて (契約書 第6章 第27条)

当施設は、「個人情報保護の目的」に定めた範囲においてのみ、個人情報を利用いたします。特にプライバシー情報に関しましては、職員の研修に努め漏洩に注意を払います。

また、情報を第三者に提供する場合には、事前に利用者の承認をいただきます。あらかじめ示した用途以外には決して使用しません。

ただし、法令に基づく場合や人の生命、身体、財産の保護のために必要がある場合等であって利用者の同意を得ることが困難であるときは、利用者の了解を得ることなく、必要かつ合理的な範囲において個人情報を取り扱わせていただきます。

8. 情報開示について

当施設は、利用者または身元保証人からの書面請求に従って、利用者ご自身に関する情報を開示しております。ただし、本人あるいは身元保証人でない方（他の家族等）からの請求につきましては、書面にてご本人の了解を得てからとなります。

9. 苦情相談窓口 (契約書 第10条 その他)

※サービスに関する相談や苦情については、次の窓口で対応します。

ご利用相談室 窓口担当者：西 芳史（生活相談員） 岡田 健一（施設長）

ご利用時間：月～金曜日 8時30分～17時30分

ご利用方法 電話 0246-29-7717

※公的機関においても、次の機関において苦情申し出ができます。

いわき市介護保険課 介護サービス整備係

いわき市平梅本21

電話番号：0246-22-7467 , 22-7453

受付時間：9時00分～17時00分（土日、祝日を除く）

福島県運営適正化委員会

所在地：福島県福島市渡利字七社宮111

電話番号：024-523-2943 FAX番号：024-523-2943

受付時間：9時00分～17時00分（土日、祝日を除く）

※苦情解決第三者委員 氏名 清野 國男 電話番号 0246-29-6144

氏名 玉手 匡子 電話番号 0246-22-6050

公平中立な立場で、苦情を受け付け相談にのっていただける委員です。

福祉サービス第三者評価の有無：無し

10. 職員体制

職 種	人 数		備 考 (資格等)
	常勤	非常勤	
施 設 長	1		社会福祉主事、介護支援専門員
生活相談員	1		主任生活相談員、社会福祉士、社会福祉主事
介 護 職 員	4		内 1 名主任介護員、介護福祉士 1 名
看 護 職 員	1		正看護師
栄 養 士	1		栄養士
事 務 員	1	1	1 名 (4 時間)
嘱 託 医		1	月 1 回
調 理 員	2	3	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 夜間体制…宿直体制 (1名) ・ 休日体制…休日体制 (3名) 12月29日～1月3日迄 			

11. 災害時の対策

防災設備の概要	防 火 設 備	避難階段 3 カ所、防火戸・防火シャッター 2 カ所
	消 防 用 設 備	消火器 20 本、スプリンクラー 自動火災報知設備、10カ所非常通報装置、漏電火災警報器 非常警報設備、避難誘導灯・誘導標識：21カ所 非常電源設備
緊急連絡体制	セコムの設置、緊急連絡網の整備	
消防避難訓練	毎月 1 回避難訓練を実施いたします。	

12. 当施設ご利用に際しての留意事項 (契約書 第2章施設の設備の利用)

外出・外泊	外出（短時間のものは除きます。）または外泊をされる際には、施設長に届け出ていただきます。
来訪・宿泊	利用者の来訪者は、来訪した際、玄関に備え付けの台帳に氏名等をご記入いただきます。また、宿泊する際には、事前届出の上、施設長の承諾が必要となります。
喫煙・飲酒	喫煙は、所定の場所にてお願いします。 寝タバコ、くわえタバコは厳禁です。 飲酒は、医師からの制限がない限り、おおむね自由ですが、周りの方の迷惑がかからないようにお願いします。
専用居室	居室のゴミ、廃棄物については、定められた場所まで搬送することを原則とします。

	居室において石油ストーブ、電気ストーブ、アイロン、ろうそく、線香等火器類の使用を禁止となっております。カーテンは防炎カーテンに限ります。
迷惑行為又は禁止行為	喧嘩、暴言暴行、宗教活動、政治活動、営業活動、習慣等により、他人の自由を侵害したり、他人を攻撃したり迷惑を及ぼす行為はしないでください。
動物飼育	利用者が小鳥や魚類を飼育する際には、事前届出の上、施設長の承諾が必要となります。他の利用者の迷惑にならないような措置をするとともに、飼育についての全責任を負っていただきます。
禁止事項	【利用者間での金銭の貸し借り】 金銭の貸し借りはトラブルになり易いので為、禁止とさせていただきます。 尚、貸し借りによりトラブルが発生した場合は双方の責任であり当施設では責任は取れません。

1 3. 入所契約の終了（契約書 第8章 第31条 契約の終了）

- ①介護保険サービス及び保健医療サービスを利用してもなお常時介護を必要とし、当施設での生活が著しく困難になったとき。
- ・概ね要介護3以上（ただし、介護保険を利用することで生活が保てる場合は除く）
 - ・食堂まで一人で来られない状態
 - ・常に医療管理が必要となった場合
- 対応不可：胃瘻，透析，人工呼吸器，IVH（中心静脈栄養）
対応要相談：ストマ（人工肛門），膀胱留置カテーテル，在宅酸素，インスリン
- ②身体又は精神疾患等のために当施設での生活が著しく困難になったとき。
- ③入所後、①，②の問題が生じた場合は、ご本人、ご家族と相談の上、介護施設への入所等を提案させていただきます。

1 4. 入所契約の解除（契約書 第8章 第34条契約の解除）

入居者が次の号のいずれかに該当すると認めるときは入所契約の解除をすることができます。

- ①不正またはいつわりの手段によって利用承認をうけたとき。
- ②正当な理由なく利用料を滞納したとき、又は支払うことができなくなったとき。
- ③承認を得ないで、施設の建物、付帯設備等の造作・模様替えを行い、かつ、原状回復をしないとき。
- ④前号の他、共同生活の秩序を著しく乱し他利用者に迷惑をかけるなど、当施設の生活が著しく不適当と思われる事由が生じたとき。

1 5. 身元保証人（身元引受人）の責務（契約書 第9章）

- ①入所中に緊急事態や問題行動があった場合には来所していただき、また対応をお願いする場合があります。
- ②入院時の手続きや入院中のお世話（洗濯等）をお願いします。
- ③状況によっては、身元保証人（身元引受人）が連帯保証人（個人根保証人）を兼務することも承諾いたします。

16. 連帯保証人（個人根保証人）の責務（契約書 第9章）

- ①入居者の債務及び不履行により発生した一切の債務について、入居者及び個人根保証人と連帯してお支払いをしていただきます。
- ②入居者と連帯して、極度額100万円の範囲まで、本契約から乙に生じる一切の責務（第17条、第18条に定める利用料・光熱費・各種サービス費用、本契約時に乙が負う原状回復費用、及び損害賠償金等を含む一切の債務の負担をお願いします。

17. 居室の原状回復（契約書 第2章 及び 第9章_第42条）

当施設は、厚生労働省令「軽費老人ホームに関する運営基準」他の各種法令に則って運営されており、一般的な賃貸借契約とは異なり、数年毎の更新と更新料の支払いはなく、毎月の利用料も周辺の家賃相場を反映したのではなく、収入区分に応じて都道府県等監督庁が定めた金額となっております。そのため、当施設にお支払いいただく利用料には、一般的な賃貸借契約における賃料や更新料のように、居室の経年劣化や通常の使用によって生じる消耗に対する修繕費用が一切含まれておりません。そのため、ご契約者に原状回復費用をご負担いただきます。

①床（畳、フローリング、カーペットなど）

- ・畳の裏返し、表替え
最低1枚単位。ただし、色合わせが必要な場合は居室の畳数分
- ・フローリングのワックスがけ
- ・家具の設置による床、カーペットの凹み、設置跡
毀損等が複数箇所をわたる場合は居室全体

②壁、天井クロス

- ・タバコのヤニ
- ・テレビ、冷蔵庫等の後部劇面の黒ずみ（いわゆる電気ヤケ）
- ・壁に貼ったポスターや絵画によるクロス等の変色
- ・クロスの変色（日照によるものも含む）
ご契約者が毀損させた箇所を含む1面分。ただし、タバコのヤニによる損耗の場合は居室全体

③建具（ふすま等）

- ・最低1枚単位 ただし、色・模様合わせが必要な場合は居室全体の枚数

退所の際、明け渡し日までに、上記の原状回復をお願い致します。自己の負担により、自ら原状に復するか、または当施設が定める代価をお支払いしていただきます。

18. その他

この重要事項説明書は、契約書等の内容から重要と思われる部分を抜粋したものです。詳細については、契約書をご熟読ください。

私は、本書面に基づき上記重要事項の説明を受け、施設の利用開始に同意いたしました。また、当法人の「個人情報に係る同意書」に基づき、必要な場合には個人情報の提示に同意いたします。

令和 年 月 日

【 利 用 者 】

住 所 _____

氏 名 _____ 印 _____

【 身元保証人（身元引受人） 】

住 所 _____

氏 名 _____ 印 _____ （利用者との関係： _____）

【 連帯保証人（個人根保証人） 】

住 所 _____

氏 名 _____ 印 _____ （利用者との関係： _____）

【 説 明 者 】

軽費老人ホーム 悠々の里

職 名 _____

氏 名 _____ 印 _____

付則（改正）2023年7月：2020年4月 民法の改正にて連帯保証人の極度額の設定義務に伴い契約書、重要事項説明書を変更。